



●発行 柳川市 / 〒832-8601 福岡県柳川市本町 87-1  
●編集 総務部企画課広報広聴係 (直通) ☎0944-77-8425 FAX74-5520  
●URL <https://www.city.yanagawa.fukuoka.jp/> ●e-mail [kouhu@city.yanagawa.jp](mailto:kouhu@city.yanagawa.jp)

「広報やながわ」は、年齢や障がいの有無などを問わず、できるだけ多くの人から読めるように、ユニバーサルデザインを導入しています。

## みんなでコロナを乗り越えよう

休校中の家計負担を減らそうと、市内の小中学生約5000人に、1人当たり米5kgと海苔10枚、海苔佃煮5袋を配りました。受け取った保護者からは、「休校中で給食がないので助かる」などの声が聞かれました。

CONTENTS	ページ
コロナに関する各種支援制度	2-3
風水害に備えよう	4-5
日本脳炎、保険料率決定	6-7
国勢調査の調査員募集ほか	8-9
地域おこし協力隊コラムほか	14-15
子育て掲示板、もちふみデビュー	16-17
お知らせ掲示板	18-21
大河ドラマ、市史抄片	22-23

## 柳川探求

No.3

柳川で光り輝く人や魅力的なもの・ことを紹介します。



【上】就労継続支援をする株式会社 SoIL の荒巻代表【左上】障がい者と共に運営するアクセサリィ店「TONERY」(京町、リニューアル予定)  
【左】外出自粛の中注目を集めた情報サイト「チクステ」



## 障がいを持つ人の可能性を信じて 就労継続支援事業を拡大

荒巻 健志 さん (南浜武・36歳)

### 障がいを持つ人にも できることがたくさんある

柳川商店街内で障がい者の就労継続支援をする株式会社 SoIL の代表を務める荒巻健志さん。就労継続支援とは、企業などで働くのが困難な障がい者が、自分のペースで働く準備をしたり、訓練をしたりできる福祉サービス。荒巻さんは、「社会が考えているより、障がいを持っている人にはもっとできることがある」という思いから3年前に SoIL を立ち上げました。事業を始めたころは就労支援

の認知度の低さから理解が得られないことが多く苦労したといえます。荒巻さんは、積極的に地域活動に参加することで、少しずつ障がい者への理解を広げていきました。

今ではアクセサリィ店や情報サイトなど4つの事業を運営。就労支援を経て一般企業に就職した人もいて、利用者の成長は荒巻さんや支援者のやりがいにもつながっています。

昨年10月に始めた筑後地区に特化した情報サイト「チクステ」は、新型コロナウイルスの

感染拡大で外出自粛が呼びかけられる中、テイクアウトの情報掲載したことで1カ月の閲覧数が約1万件を超え、注目を集めました。

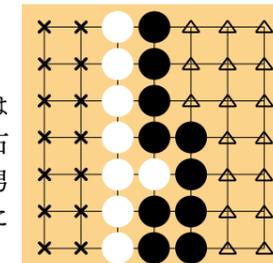
### 次の目標は農業への進出

現在、荒巻さんは農業と福祉を連携させる事業に挑戦中。地元の農家と協力して、野菜の栽培から販売までを目指します。「これからは障がい問わず、就労したい人が自分らしく地域の中で活躍できるまちにしたい」と荒巻さんは熱く語ってくれました。

## 柳川観光大使 大淵盛人九段の次の一手

【5/1号の問題】黒白どちらの勝ちですか。  
【答】黒は△、白は×の数を数えます。黒は17、白は14で、黒の勝ち。囲碁は交互に石を置き、領地の広さを競うものです。老若男女を問わず、中には100歳から始め、元気に楽しむ人もいます。

### 【5/1号の答え】



編集後記  
外出自粛が呼びかけられているため、友人とよくテレビ電話をするようになった。話し声や笑い声が響き、家族に聞かれてしまう恥ずかしさはあるものの、手軽に顔を見て話すのは楽しい。画面に映ってしまっているところだけを少し片付けたのは私だけではないはず... (美奈)